

一般社団法人 日本 PEG・在宅医療学会

理事長 倉 敏郎 先生

NPO 法人 PDN (Patient Doctors Network)

理事長 鈴木 裕



「身体的拘束最小化 研修・講習会」受講・ご周知協力をお願い

平素より大変お世話になっております。

この度は、PDN が実施しております「身体的拘束最小化 研修・講習会」につきまして、貴学会よりご後援を賜り、厚く御礼申し上げます。

身体的拘束の最小化は、患者の尊厳を守り、安全で質の高い医療を提供するうえで、医療現場における重要な課題となっております。PDN では、身体的拘束を可能な限り減らすために必要な知識と実践方法を多職種で学んでいただくことを目的として、本研修・講習会を実施しております。

本研修では、身体的拘束の基本的な考え方をはじめ、転倒・転落対策、認知症ケア、薬剤の適正使用、栄養管理、摂食嚥下機能評価、経管栄養管理、チューブ類の事故抜去対策など、日常診療において身体的拘束につながりやすい課題について、専門の講師による講義を行っております。

特に、PEG や経管栄養を必要とする患者さんの診療・在宅療養においては、チューブの事故抜去防止と身体的拘束最小化の両立が重要な課題であり、貴学会会員の先生方、医療従事者の皆様にもぜひ本研修をご活用いただければと考えております。

なお、本研修は、より多くの医療従事者の皆様にご受講いただけるよう、参加しやすい受講料を設定しております。さらに、2026 年 9 月 30 日までにお申し込みいただいた場合は、通常受講料の半額でご受講いただけます。

つきましては、貴学会会員の皆様に本研修をご受講いただけますよう、学会ホームページ、会員向けメール等、可能な方法でご周知いただけましたら幸いです。

また、倉先生におかれましても、本研修の趣旨をご理解いただき、身体的拘束最小化の推進に向けてお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

お忙しいところ恐縮ではございますが、患者さんの尊厳を守り、より良い医療・在宅療養環境を実現するため、何卒ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具